

# 医療費を有効に使いましょう

国民健康保険を支えているのは、皆さんが所得などに応じて納めている保険税です。しかし、年々医療費は増え続け、国民健康保険の運営は厳しさを増しています。みんなで支え合うこの仕組みを維持するためにはどうすればよいか、一緒に考えましょう。

## 増え続ける医療費

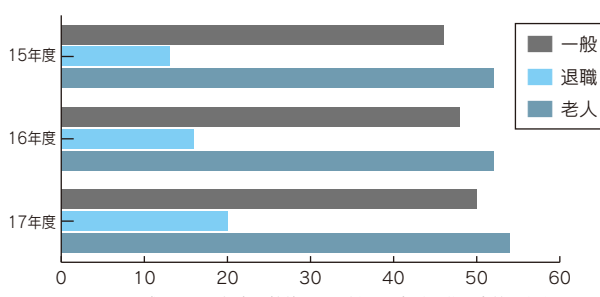
急速な高齢化や医療技術の進歩などにより、国民健康保険が負担する医療費は年々増え続け、運営は大変厳しくなっています。

このまま医療費が増え続けると、国民健康保険制度の維持が困難になってしまいます。

## 節約はちょっとした工夫で

国民健康保険という相互扶助の

増加を続ける成田市の国保医療費 (単位: 億円)



※平成15・16年度の数値は旧下総町・大栄町分を合算したものです

- 一般**  
0歳～74歳までの人
- 退職**  
会社などを退職した人
- 老人**  
75歳以上（一定の障がいのある人は65歳以上）の人または昭和7年9月30日以前に生まれた人

仕組みを維持するには、医療費の増加を抑え、有効に使わなければなりません。それにはわたしたちのちょっとした工夫が必要です。



### ●医療費節約のコツその1

「かかりつけ医」をもちましょう

いつでも相談できる「かかりつけ医」を決めておくとう安心です。

【選び方・付き合ひ方のポイント】

- 近所の開業医などを選ぶ
- 相性がよいお医者さんを選ぶ
- 決めたら全幅の信頼を寄せる
- 健康診断などの結果を報告する

### ●医療費節約のコツその2

マナーを守って正しい受診を

スムーズな診察とお医者さんとの信頼関係構築のためにも、受診のマナーを守りましょう。

- 保険証を忘れない
- 受診時間を守る
- 受診は素顔で
- 症状は隠さず正確に伝える
- 病歴・体質も伝える
- お医者さんの指示は必ず守る

### ●医療費節約のコツその3

「かかりつけ薬局」をもちましょう

薬を処方してもらおう薬局を一つに決めておくとうようなメリットがあります。

○自分の「薬歴」(処方された薬の記録)ができる

○薬の飲み合わせや重複処方が防げる

- 処方された薬の内容がわかる
- 服薬の指導や相談を受けられる
- 必要以上の薬の処方を防げる

### ●医療費節約のコツその4

なるべく一つの医療機関で

受診しましょう

一つの病気で何度も医療機関を変えると初診料を何度も支払うことになり、医療費が増加します。

### ●医療費節約のコツその5

時間外や休日の診療は

避けましょう

別料金が加算されますので、急病のとき以外は診療時間内に受診しましょう。

### ●医療費節約のコツその6

定期的に健康診断を

受けましょう

年に一回は必ず健康診断を受け、病気の早期発見・早期治療に心掛けましょう。

## 早期発見・早期治療に役立てて 人間ドック助成

次にあてはまる国保加入者が人間ドックなどを受けるとき、費用の助成を行っています。

- 成田市の国保に1年以上継続加入していて、保険税を完納している世帯に属する35歳以上の人間ドック助成から1年以上(脳ドックは2年以上)経過している人

助成を受けることのできる病院

- 成田赤十字病院、成田病院、藤倉クリニック、千葉脳神経外科病院、県立佐原病院、北総栄病院

助成額

- ・人間ドック：受検費用の70%
- ・脳ドック：20,000円

申請方法

病院でドックの予約をし、検査日などが決まったら、保険証と印鑑を持って市役所保険年金課または下総・大栄支所住民課へ。当日までに承認書が

郵送されますので、それを持って検査を受けてください



※くわしくは保険年金課 ☎20-1526)へ。